

0～2歳の乳幼児が屋外で安心して遊べる施設 乳幼児パーク「たのしーば」がオープンします！

平成30年(2018年)3月27日(火)

箕面市では、4月3日(火曜日)、0～2歳の乳幼児が屋外で安心して遊べる広場、乳幼児パーク「たのしーば」をオープンします。

本施設は、全国的にも珍しい0～2歳の乳幼児に特化した屋外施設で、乳幼児が全身を使ってのびのび楽しめる遊具がたくさんあります。さらに、ゴムチップで地面を舗装しており、ハイハイやよちよち歩きの乳幼児が元気いっぱい動き回れるとともに、もし転倒してもケガをしにくいので、保護者が子どもを屋外で安全に遊ばせることができる広場となっています。

なお、本施設の整備にあたっては、大阪府宝くじ社会貢献広報市町村補助金を活用しました。

1. 乳幼児パーク「たのしーば」とは

箕面市では、4月3日(火曜日)、0～2歳の乳幼児が屋外で安心して遊べる広場、乳幼児パーク「たのしーば」をオープンします。

本施設は、全国的にも珍しい0～2歳の乳幼児に特化した屋外施設で、乳幼児が全身を使ってのびのび楽しめる遊具がたくさんあります。さらに、ゴムチップで地面を舗装しており、ハイハイやよちよち歩きの乳幼児が元気いっぱい動き回れるとともに、もし転倒してもケガをしにくいので、保護者が子どもを屋外で安全に遊ばせることができる広場となっています。

なお、本施設の整備にあたっては、大阪府宝くじ社会貢献広報市町村補助金を活用しました。



<保護者も過ごしやすい施設>

在宅で子育てを行う0～2歳の親子は、外出する機会が少なく、家にこもりがちになります。本施設は、こういった親子の外出を促す場としての役割も担います。

遊具の周りにはテーブルやベンチを設置しており、保護者は、子どもが遊ぶ姿を見守りながらくつろぐことができたり、親子でお弁当やおやつなども食べられます。子どもの遊び場としてだけでなく、子育て中の保護者の憩いの場、集いの場としても活用できます。

<所在地は、便利な「ライフプラザ」内>

本施設は、乳幼児健診を行うライフプラザ(総合保健福祉センター)の敷地内に開設することから、健診のついでや、普段からも気軽に遊びに来ることができます。また、ライフプラザの屋内には、乳幼児が遊んだり、親子で軽食などを食べられる「キッズコーナー」を設置しており、雨天時には屋内で楽しく過ごすことができます。

2. 施設の機能

乳幼児パーク「たのしーば」に設置する13種類の遊具は、ハイハイ、つかまり立ち、つたい歩き、と成長していく0～2歳の乳幼児が、元気いっぱい動き回って楽しめる遊具を取りそろえました。つかむ・まわす・ひっぱるなど、乳幼児の好奇心をくすぐるしかけがたくさんあります。

<プレイパネル・トンネルタウン>

プレイパネル・トンネルタウンは、トンネルがついた遊具で、子どもが大好きな、かくれんぼ遊びに最適です。トンネル以外にも、色々なパーツがついており、隠れるだけでなく、くぐる・つかむ・覗くなど、様々な遊び方が可能です。



<ミュージックプレイパネル>

ミュージックプレイパネルは、取っ手を引っ張って放すと、ドレミの音を奏でることができる遊具です。色々な音を自ら奏でることができ、子どもたちの想像力を育みます。



<ゴムチップ>

乳幼児が安全に楽しくハイハイすることができるように、180㎡に及ぶエリアをゴムチップで舗装しています。また、ゴムチップエリアには、なだらかな斜面があるほか、子どもたちがたどりたくなる模様が描かれており、ハイハイ時期の乳児や歩き始めの幼児が楽しく身体を動かせます。



<ベンチ>

遊具の周りには、柔らかな木製座面のベンチとテーブルを設置しています。保護者は、乳幼児が遊ぶ様子をベンチから見守ることができます。飲食も可能なので、お弁当やおやつを食べることもできます。

3. 施設の概要

【所在地】箕面市萱野5丁目8番1号（ライフプラザ芝生公園内）

【工事費】約4,341万6,000円

内、2,500万円は大阪府宝くじ社会貢献広報市町村補助金を活用

【施設面積】敷地面積1,110㎡

【施設内容】13種類の遊具、ゴムチップ、人工芝、ベンチ、テーブル

【アクセス】オレンジゆずるバス「市立病院」バス停下車

阪急バス「市立病院前」または「芝西」バス停下車

お車の場合は、ライフプラザの駐車場（有料）をご利用ください

問い合わせ先

子ども未来創造局子育て支援課

TEL 072-724-6738（直通）